

## 令和4年度 第3回学校運営協議会 議事録

○2月15日（水） 15：50～16：30 場所：会議室

出席者 協議委員：山下 寺田 瀧見 廣野 中尾 倉持

事務局：浅田 高田 藤岡峻 嶋田

### 次 第

#### 1 校長挨拶

- ・後で詳しく説明するが、学校教育自己診断やSSH中間ヒアリング、GLHS評価について、厳しいご意見もいただいた。これらを踏まえて今後の学校経営の改善に努めていきたい。本日も、忌憚なくご意見をいただきたい。

#### 2 協議事項

##### （1）令和4年度経営報告と令和5年度経営計画について

- ・令和4年度報告に関して、本校が府民から求められている進学実績については現在進行形で学習に取り組んでいるところである。先日の共通テストはGLHS10校の中では厳しい結果だった。一方でSSHの全国大会に出品した班が学校推薦型入試で合格するなどの成果もあった。2次試験の後期まで粘って努力してほしいと指導しているところである。
  - ・令和5年度の計画に関して、令和4年度計画時に実施していないものを誤表記していた箇所を修正するとともに、サンタマリア号に関する記述をグローバルな見地から相応しくないと判断し削除した。
  - ・昨年度と特に大きな変更点はないが、後で説明する「教育相談」の項目に関する肯定的評価の低さについては、気になっている。令和4年度より教育相談の校内体制は整備し、教員間の情報共有についてはより円滑になっているところであるが、評価の低さについて原因究明するとともに対応を検討していきたい。
- 教員の情報共有の部分で対応が円滑であっても、まだまだ相談したい、話をしたい生徒は一定数いるのではないか。懇談週間や話せる時間帯の設定など、担任以外にも気軽に相談できる環境づくりも必要ではないか。
- ・いじめに関して、匿名の手紙をいただいて、即日調査や全体指導等で対応したこともあった。加害被害の特定には至らなかったが、いわゆる「いじり」にも留意して指導するように教員にも伝えた。今後もしっかりと生徒を観察していくところである。

##### （2）学校教育自己診断結果について

- ・教育相談に関しては、さきほどの通りである。「学校の楽しさ」について、保護者は低下した

が、生徒は上昇した。この現象についての理由は不明である。コロナ禍で実施できなかった行事が復活したことで、「行事参加」に関する数値は大きく上昇した。その他の数値も上昇傾向にあるが、保護者の記述欄に関して厳しいご意見も頂戴している。継続は緩やかな後退であると考え、今後もより一層改善に努めたい。

文章量が膨大なので、熟読の上、後日にでもご意見いただければ幸いである。

→ 良いところはたくさんあるので是非継続して取り組んでほしい。また後日、こちらの結果を精査して気付いた点があれば連絡する。

#### (3) 第2回授業アンケート結果について

- 若干の肯定的評価の低下が見られるが、上昇値もあり、前期結果とほぼ同様と考えている。
- 初任者の授業はどのようなものか。
- 初任者の評価値は決して低くない。ベテランと比較しても遜色のない授業をしている。その点は安心してほしい。
  - 肯定的評価が高ければ高い学力が備わるというわけでもない。「分かる」授業は当たり前、これからは「できる」授業にしていきたい。

#### (4) 生活指導に関して

- 令和5年度からは生徒手帳を廃止し、令和4年度から作成した「学校生活のしおり」に一本化した。生徒手帳の文面には古さを感じるものもあり修正を加えた。いわゆるブラック校則問題がないよう、協議委員のみなさまからもご意見を頂戴して、加筆修正していきたい。
- いわゆるブラック校則はないように見受けられるが、制服に関して男女の差というものが残っている。Ⅰ型・Ⅱ型という表現に留まらず、実際に女子生徒向けのスラックスを設定するなども必要ではないか。
- 何度も検討を重ねているが、デザイナーブランドである以上、スラックスを設定する際は大きな変更が伴う。値段は決して安くはないが、現在の制服を気に入っている生徒も多く、判断に迷っているところである。
- 時代の流れやマイノリティへの配慮を考慮すると、少しでも早く導入に向けて検討してほしい。

#### (5) GLHS 合同事業等に関して

- 今回の GLHS 合同発表会について、本校は受賞には至らなかったが、内容は良かった。審査基準として、研究した成果が実際にどのように役立つのかという観点が大いだと思う。和菓子に

関する研究は内容としては良かったので、残念だった。

(6) SSH 事業に関して

- 第Ⅲ期の3年めにあたり、中間ヒアリングによって6段階中5段階めという厳しい評価をいただいた。本校は取組みに対して、実施していないわけではなく、実施した段階で終了している。実施後にどう変化したかの検証ができていないことが大きく影響している。新たな取組みも必要であるが、指摘の点を踏まえ、実施後の変容調査を加えるなど改善していきたい。第Ⅳ期については申請予定であることを念頭にここから挽回していきたい。

(7) その他

- 特になし

3 事務連絡

- 特になし

資 料

- 1 学校経営報告 R4 学校経営計画 R5
- 2 学校教育自己診断（保護者・生徒・教員）
- 3 第2回授業アンケート結果
- 4 生活指導に関して（「学校生活のしおり」原稿）
- 5 GLHS 合同発表会冊子
- 6 SSH 成果発表会冊子